

- 国土交通省が進めているi-Constructionのトップランナー施策である「ICTの全面的な活用」を土工を対象に先行的に実施
- 測量・施工・検査等の全プロセスにおいて、3次元データを活用する15基準を整備し、土工においてH28年度からICTを全面的に適用

➡ 土工の現場で、測量・施工・検査等の段階まで三次元データを活用する環境 (CIMを活用する環境)が整備

↓ 今年度、ICT土工の現場でCIMが活用できるか検証
(プロセス間のデータの受け渡し、管理段階で活用する属性情報等の整理)

【当面の目標(成果)】

- 土工において確実にCIMが活用できる環境を整備
- 土工以外のトンネル、橋梁、ダムなどの構造物においてもCIMの活用を拡大

「ICTの全面的な活用」を推進

CIM導入推進委員会の設置趣旨

◎i-Consturctionにおけるトップランナー施策である
ICTの全面的な活用をCIMを用いて推進する。

◎CIMの目指す全体像実現の一步として、

- ・CIMの導入推進に関する実施方針
- ・CIMの導入に必要な基準類整備

を関係団体が一体となって策定する。